

豊岡まちづくり 株式会社

決算書類

第 24 期

自 平成 30 年 4 月 1 日  
至 平成 31 年 3 月 31 日

## 第24期（平成30年度）事業報告

### 事業概況

平成30年度の地場の経済環境におきましては景況感の下振れ傾向を感じつつ推移して行った様に見うけられます。また、靴業界におきましても前年度に比べて厳しい環境局面が出始めた1年であった様に感じられます。ただ、当社にとりましては靴ショップでの直販が年間を通して好調に推移し、ネットサイトでの販売も売上を伸ばして参りました。来客数につきましては平成29年度に大きく落ち込みましたが、今年度はネットショップでの検索によるアルチザンの周知や国道沿いへの看板の設置効果もあって回復傾向を見せました。また、リピーターの来客も増えて安定した集客を維持出来ました。

今年度の当社の事業としましては前年度と同じく、アルチザン事業では、ショップ直販を中心とした靴販売のアトリエショップ部門とネットサイトでの靴販売のアトリエネット部門、靴職人養成スクールのスクールⅠ部門と豊岡市の委託業務であります靴企業社員向けの財布革小物講座を中心としたスクールⅡ部門の4つの部門、そして学校給食配送事業では、学校給食配送部門の1つの部門で計2事業5部門に取り組みました。

アトリエショップ部門では、店頭販売で来客数の増加や購入単価の伸びにより、ほぼ年間を通して前年度を大きく上回る売上げになりました。また、財布革小物の販売スペースを増やし商品構成に動きを持たせ、購買動向に対応して参りました。その他の販売チャネルとしましては、デパート催事の売上げが落ち込みましたものの昨年より提携しました関東エリアで靴販売チェーンを展開していますフリップ社への売上げが増となりました。

同じくアトリエネット部門ではECサイト運営に力を入れ、時宜を得たトップページの作成更新や、季節イベントでの商品特集の工夫、また、ネットアクセス者へのきめ細かい相談対応などで購買ロスを抑えて売上増を目指しました。売上に波があるものの年度後半には月間3,000千円近くまで伸ばしてきました。

スクールⅠ部門につきましては、今年度より定員を2名増やし、豊岡市内の1名を含めて、北海道から徳島県まで全国から12名の生徒がアルチザンスクールへ入学しました。1年間帆布物から革物まで靴作りに励み、その内10名が豊岡の靴企業などへ就職し、1名がドイツへ留学、もう1名が大阪の靴企業へ就職致しました。講師陣も前年と同じく常勤講師2名と、東京からの短期デッサン担当講師1名の3名の体制で授業を行いました。

スクールⅡ部門につきましては、豊岡市からの委託事業であります「革製靴・革小物生産能力育成業務」を行い、5年間事業の第4年度を終了致しました。東京より財布作りの講師を招き、1年間20回の講座を開催して、靴企業の社員の方、延べ16社19名が受講されました。今年度、受講社員を中心に敎社が財布事業を立ち上げ、また、兵庫県靴工業組合では「豊岡財布」としてブランディングの取組みを開始されました。

その他、昨年に引き続き3月には当スクールで、日本靴ハンドバッグ協会主催の2級と3

級の技術認定試験が行われました。これも、豊岡の靴企業が靴職人の技能向上に取り組んでいる成果と考えます。

豊岡市の委託業務であります**学校給食配送部門**につきましては、平成30年度より新たな契約年度を迎え、入札の結果当社におきまして令和2年度までの3年間の契約を結び、1年目として1年間学校給食を市内の小学校6校、中学校3校へ遅滞なく安全無事故で届けることが出来ました。

## 部門別業績状況

**アルチザン事業アトリエショップ部門**では、純売上高でデパート催事等の減がありましたが、ショップ直販の売上が好調に推移し、また、靴のチェーン店を目指すフリップ社の売上も伸び、トータルではアトリエショップ部門の純売上高は対前年14,530千円増(24.2%増)の74,583千円になりました。

また、売上原価は47,388千円、販売費及び一般管理費は24,183千円となり、営業利益は対前年1,110千円増(58.4%増)の3,010千円となりました。

**アルチザン事業アトリエネット部門**では、本格的にネット販売へ取り組み出して2年目となり1つの柱となりました。

純売上高は対前年11,463千円増(69.2%増)の28,032千円になりました。

また、売上原価は14,807千円、販売費及び一般管理費は10,176千円となり、営業利益は対前年1,704千円増(126.8%増)の3,048千円となりました。

**アルチザン事業スクールⅠ部門**では前年より定員が2名増えて12名の生徒が入学し、入学金・授業料収入で純売上高は対前年3,591千円増(33.7%増)の14,240千円となり、販売費及び一般管理費も増えましたが営業利益は対前年のマイナスを解消し1,724千円増の1,655千円となりました。

**アルチザン事業スクールⅡ部門**では、収入は市の委託料12,077千円と靴企業からの講座参加料2,499千円で、純売上高は対前年901千円減(5.8%減)の14,577千円となりました。販売費及び一般管理費は教材費の減などがあり、10,588千円となり、営業利益は対前年756千円増(23.4%増)の3,988千円となりました。

**学校給食配送事業の給食配送部門**につきましては、今年度新たな契約年となり、受託料の純売上高は対前年675千円増(5.9%増)の12,175千円となりました。学校給食の配送業務は4台の給食配送車を使用し、12名の従業員によって市内の小中学校9校へ給食を配送しました。

販売費及び一般管理費は対前年217千円減(2.1%減)の10,360千円となり、営業利益は892千円増(96.8%増)の1,814千円となりました。

## 総合業績状況

事業全体でみますと、今期の純売上高では、対計画におきましてはアトリエネット売上でマイナスとなりましたが、アトリエショップ部門が好調で部門合計1,349千円の増となりました。対前年におきましてはスクールⅡ部門で講座参加料が対前年マイナスとなりましたが、その他の部門で増収となり、対前年29,359千円増(25.7%増)の143,609千円と大きく増収となりました。

売上原価につきましては、アトリエショップ部門、アトリエネット部門の売上増により、対前年19,084千円増(44.3%増)の62,195千円となりました。

販売費及び一般管理費につきましてはアトリエショップ部門の看板作成費やアトリエネット部門の売上増による支払手数料の増、スクールⅠ部門の教材費の増があり全体では対前年4,086千円増(6.4%増)の67,894千円となりました。

よって、営業利益は部門合計、対前年6,188千円増(84.4%増)の13,518千円となりました。

また、今年度は、前年度にありました日本皮革産業連合会の皮革製造技術者養成支援助成金1,500千円などの大きな補助金収入がなくなり、雑収入として豊岡商業協同組合の利用分量配当金119千円などの432千円となり、経常利益は対前年4,556千円増(48.5%増)の13,950千円となりました。

税引前当期純利益も同じく13,950千円となりました。

税引後当期純利益は法人税、住民税及び事業税が3,770千円となりましたので、対前年2,956千円増(40.9%増)で、10,180千円の増収増益となりました。

これにより、繰越利益剰余金の累積赤字額4,532千円が解消され、繰越利益剰余金を5,647千円計上することができました。

事業につきましては、アトリエショップ部門の中で多様な販売チャネルによる展開が今一つ伸び悩み、ショップ直販の重要性が高まった年であったように思います。ネット販売業務におきましても、着実に売上を上げてきており1つの部門として立ち上がってきました。今後は実店舗とネットが更に連携しながら飛躍して行けるものと考えております。

また、スクール事業におきましては、アルチザンスクールも5年目を終え、四十数名の若者が豊岡を中心に巣立って行きました。アルチザンスクールでの熱い思いを持って今後も活躍されることを期待しています。

また、財布革小物講座では、東京からの講師と靴企業の社員の方が財布作りの技術の習得に一生懸命取り組まれました。受講企業の中には既に財布の受注生産を開始している所も出

てきております。今後も財布作りが豊岡の鞆産業の中に根付くことを目指して取り組んで参ります。

学校給食配送事業につきましては、豊岡の子供たちが健やかに成長することを願い、その思いを持ちながら、事故のない配送業務を心掛けて参りました。

当社も会社設立して24年が経ち、また、アルチザン事業を立ち上げて5年が過ぎました。ここまで来れましたのも、偏に株主の皆様や関係各位のご理解とご協力のお蔭と感謝申し上げます。

今後も更なる業績向上を目指し、役職員一丸となって邁進して参りますので宜しくお願い申し上げます。

以上

事業（営業）報告資料

1. 事業（営業）実績

◇売上高の推移

(単位：千円)

区 分		第 21 期 (平成 27 年度)	第 22 期 (平成 28 年度)	第 23 期 (平成 29 年度)	第 24 期 (平成 30 年度)
アルチザン事業		83,526	93,947	102,749	131,434
内訳	アトリエ	70,489	68,644	76,621	102,616
	スクール	13,037	25,303	26,127	28,818
学校給食配送事業		7,000	11,500	11,500	12,175
合 計		90,526	105,447	114,249	143,609

◇営業成績の推移

(単位：千円)

区 分	第 21 期 (平成 27 年度)	第 22 期 (平成 28 年度)	第 23 期 (平成 29 年度)	第 24 期 (平成 30 年度)
営業利益	7,589	5,814	7,330	13,518
経常利益	12,922	9,861	9,394	13,950
当期純利益	11,859	7,124	7,224	10,180
総資産	86,812	101,928	110,236	128,776
純資産	72,919	80,043	87,267	97,447

2. 会社の概要（現況）

(1) 資本金

資 本 金	91,800千円
-------	----------

(2) 株式の状況

発行済株式総数	1,836株
内 豊岡市保有分	918株
内 豊岡商工会議所保有分	502株

(3) 役員<sup>1)</sup>の状況

	役職名	役員名
1	代表取締役	やまきき としゆき 山崎 俊幸
2	取締役	ほしもと かずのり 橋本 和則
3	取締役	ゆり しようきざろう 由利 昇三郎
4	取締役	うえむら けんじ 植村 賢仁
5	取締役	はくら よしのり 羽倉 嘉徳
6	取締役	あだち てつひろ 足立 哲宏
7	取締役	うえだ あつし 上田 篤
8	取締役	うの たかや 卵野 隆也
9	取締役	きぬがわ かつのり 衣川 克典
10	監査役	うきた まさひこ 浮田 昌彦
11	監査役	はぶた はじめ 土生田 哉

(4) 社員(従業員)の状況

区分	人数	構成
社員	7	男 5名、女 2名
パート	12	男 11名、女 1名
合計	19	

## 貸借対照表

平成 31年 3月31日 現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	<b>【 116,099,462】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 27,717,000】</b>
現金・預金	100,957,205	買掛金	7,666,677
売掛金	11,835,259	未払費用	510,190
商品・製品	1,924,465	未払金	837,287
材 料	478,998	未払法人税等	2,800,000
貯 蔵 品	879,798	未払消費税等	2,945,400
仮払金	140,737	前受金	8,320,000
貸倒引当金	△117,000	預り金	4,637,446
<b>【固定資産】</b>	<b>【 12,677,329】</b>	<b>【固定負債】</b>	<b>【 3,611,805】</b>
<b>[有形固定資産]</b>	<b>[ 12,242,525]</b>	長期未払金	3,611,805
建 物	788,386		
建物附属設備	180,735	<b>負債合計</b>	<b>31,328,805</b>
構 築 物	1	<b>純資産の部</b>	
工具器具備品	10,972,602	<b>【株主資本】</b>	<b>【 97,447,986】</b>
土 地	300,801	[資 本 金]	[ 91,800,000]
<b>[無形固定資産]</b>	<b>[ 404,604]</b>	[利益剰余金]	[ 5,647,986]
ソフトウェア	104,668	(その他利益剰余金)	( 5,647,986)
電話加入権	299,936	繰越利益剰余金	5,647,986
<b>[投資その他の資産]</b>	<b>[ 30,200]</b>	(うち当期純利益)	( 10,180,074)
出 資 金	30,200	<b>純資産合計</b>	<b>97,447,986</b>
<b>資産合計</b>	<b>128,776,791</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>128,776,791</b>

## 損 益 計 算 書

自 平成 30年 4月 1日

至 平成 31年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
<b>【純 売 上 高】</b>		
アルチザン事業収入	131,433,858	
学校給食配送事業収入	12,175,530	143,609,388
<b>【売 上 原 価】</b>		
期首棚卸高	7,184,542	
仕入高	57,414,901	
合計	64,599,443	
期末棚卸高	2,403,463	62,195,980
<b>売 上 総 利 益</b>		<b>81,413,408</b>
<b>【販売費及び一般管理費】</b>		<b>67,894,894</b>
<b>営 業 利 益</b>		<b>13,518,514</b>
<b>【営 業 外 収 益】</b>		
受取利息	3,312	
受取配当金	600	
雑収入	432,470	436,382
<b>【営 業 外 費 用】</b>		
雑損失	4,500	4,500
<b>経 常 利 益</b>		<b>13,950,396</b>
<b>税引前当期純利益</b>		<b>13,950,396</b>
法人税、住民税及び事業税		3,770,322
<b>当 期 純 利 益</b>		<b>10,180,074</b>

## 販売費及び一般管理費

自 平成 30年 4月 1日

至 平成 31年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
給 料 手 当	28,653,561	
業 務 委 託 費	7,474,423	
法 定 福 利 費	3,329,371	
福 利 厚 生 費	599,026	
広 告 宣 伝 費	2,261,276	
運 賃	1,016,878	
旅 費 交 通 費	1,639,153	
交 際 費	490,237	
会 議 費	60,540	
車 輛 管 理 費	943,643	
通 信 費	325,930	
水 道 光 熱 費	1,406,445	
租 税 公 課	535,917	
消 耗 品 費	1,724,507	
事 務 費	1,488,631	
賃 借 料	568,434	
車 輛 賃 借 料	1,415,203	
修 繕 費	965,100	
保 險 料	904,310	
支 払 手 数 料	6,145,417	
負 担 金	197,898	
減 価 償 却 費	2,632,568	
リ ー ス 料	573,600	
寄 附 金	3,400	
教 材 費	2,024,608	
雑 費	479,818	
貸倒引当金繰入	35,000	67,894,894
合 計		67,894,894

## 部 門 別 損 益

自平成30年 4月 1日 至平成31年 3月31日

(単位：円)

	総 合 計	アルチザン・ アトリエ ショップ部門	アルチザン・ アトリエ ネットショップ部門	アルチザン・ スクール①部門	アルチザン・ スクール②部門	学校給食配送 事業部門
I 売 上 高	143,609,388	74,583,121	28,032,312	14,240,744	14,577,681	12,175,530
II 売 上 原 価	62,195,980	47,388,376	14,807,604	0	0	0
III 売 上 総 利 益	81,413,408	27,194,745	13,224,708	14,240,744	14,577,681	12,175,530
IV 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	67,894,894	24,183,818	10,176,293	12,585,122	10,588,766	10,360,895
V 営 業 利 益	13,518,514	3,010,927	3,048,415	1,655,622	3,988,915	1,814,635

## 株主資本等変動計算書

自 平成30年 4月 1日  
至 平成31年 3月31日  
(単位：円)

	株 主 資 本				純資産合計
	資 本 金	利 益 剰 余 金		株主資本合計	
		繰越利益剰余金	利益剰余金		
当期首残高	91,800,000	△ 4,532,088	△ 4,532,088	87,267,912	87,267,912
当期変動額					
当期純利益		10,180,074	10,180,074	10,180,074	10,180,074
当期変動額合計	0	10,180,074	10,180,074	10,180,074	10,180,074
当期末残高	91,800,000	5,647,986	5,647,986	97,447,986	97,447,986

## 個 別 注 記 表

自 平成 30年 4月 1日

至 平成 31年 3月31日

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する基本要領によって作成しています。

### 2. 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産・・・最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定額法

無形固定資産・・・定額法

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について  
法人税法の規定による法定繰入率により計上しています。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引  
については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式により処理しております。

### 3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 7,773,458円

### 4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

普通株式 当期末発行済株式数 1,836株

### 5. その他の注記

(1) 国庫補助金等で取得した固定資産について、取得価額から次の圧縮記帳額を  
控除しております。(第18期、第19期及び第20期)

土地	26,066,398円
建物	71,248,946円
建物附属設備	25,744,945円
その他固定資産	19,711,283円
計	142,771,572円